

1 ひとり親家庭になった理由

(該当項目の左枠に ○ を記入し、離婚・死亡年月日等を記入してください)

<input checked="" type="radio"/>	離 婚 (離婚年月日 : S · H · R 7 年 1 月 1 日)
	死 別 (配偶者の死亡年月日 : S)
	未 婚 ※婚姻予定(事実婚含む)がない
	その他 (理由 :

該当項目の左枠に [○] を記入してください
[離 婚] → 離婚年月日 記入
[死 別] → 配偶者の死亡年月日 記入
[その他] → 具体的な理由 記入

2 事実婚の有無 ([はい]・[いいえ] の該当する方に ○ を記入してください)

は い <input checked="" type="radio"/>	① 現在、本人・配偶者ともに別居している場合は、[はい]・[いいえ] の該当する方に [○] を記入してください ※ [いいえ] の場合は、具体的な内容(金額等)を記入してください
は い <input checked="" type="radio"/>	② 生計を同一としている方(親族除く)はいますか(定期的な生活費の援助を含む)。 ※ [はい] の場合、生活費の援助を受けている方は、具体的な内容(金額等)をご記入ください。 (内容)

※ 監護 … 監督し保護すること。(主として精神面から児童の生活について種々配慮し、物質面から日常生活において児童の衣食住などの面倒を見ていること。親権の有無は問わず、同居を要件としない。)

別居の場合、定期的な訪問、仕送り等があれば別居監護しているものと考える。

※ 事実婚 … 社会通念上夫婦としての共同生活が認められる事実関係が存在すること。同居が確認できれば事実婚とする。別居においても、頻繁に定期的訪問があり、生計の補助を受けている場合、事実婚成立とする。

3 誓約事項 (以下の誓約事項を確認の上、署名等をしてください)

2-①・② のいずれも [いいえ] と回答した方

上記のとおり、相違ありません。

今後、ひとり親家庭の条件を満たさなくなった場合は、資格喪失に同意し、すみやかに医療福祉費受給者証を返還します。

また、資格喪失後に、医療福祉費受給者証を使用した場合、医療費の返還に応じます。

2-①・② のいずれかに [はい] と回答した方

上記のとおり、事実婚が成立しているため、医療福祉費受給者証の返還に同意します。

また、資格喪失後に医療福祉費受給者証を使用した場合、医療費の返還に応じます。

令和 7 年 4 月 1 日

上記内容を確認の上、枠内を記入してください

住 所 土浦市大和町9-1

氏 名 土浦 太郎

生年月日 S · H 2年 10月 23日

電話番号 090-1234-5678